

## サーバ操作履歴録画ゲートウェイ

# SHieldWARE NE(シールドウェア エヌイー)

こんなお悩みありませんか？

- ① **特権IDの使い回し**が運用課題になっている
- ② サーバへの**アクセス制御**がされていない
- ③ サーバでの**作業内容を把握**する手段がない
- ④ **一時作業員（外部委託業者）**にも特権IDを使用させている

### 富士通の SHieldWARE NE なら悩みを解決

#### ① 特権ユーザ特定

個人IDと特権IDの紐付けにより作業員を特定することができます。

#### ② アクセス制御

管理対象機器に対するアクセスや、サーバからのデータの持出をユーザ単位で制限できます。

#### ③ 操作の録画

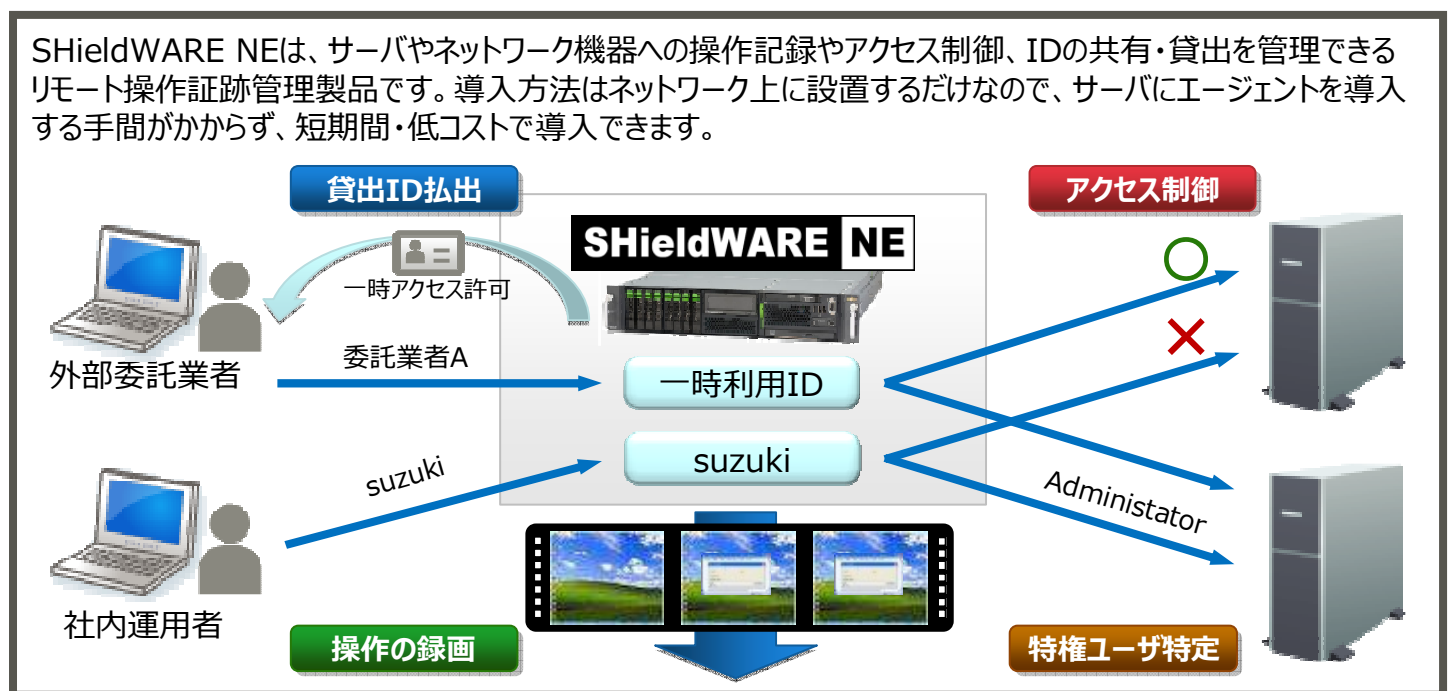
操作画面を映像で録画することで、運用者のあらゆる操作を記録することができます。

#### ④ 貸出ID払出

一時作業員に対して指定したサーバと時間帯のみの一時的なアクセスを許可することができます。

### 【製品概要】

SHieldWARE NEは、サーバやネットワーク機器への操作記録やアクセス制御、IDの共有・貸出を管理できるリモート操作証跡管理製品です。導入方法はネットワーク上に設置するだけなので、サーバにエージェントを導入する手間がかからず、短期間・低コストで導入できます。



## 導入事例

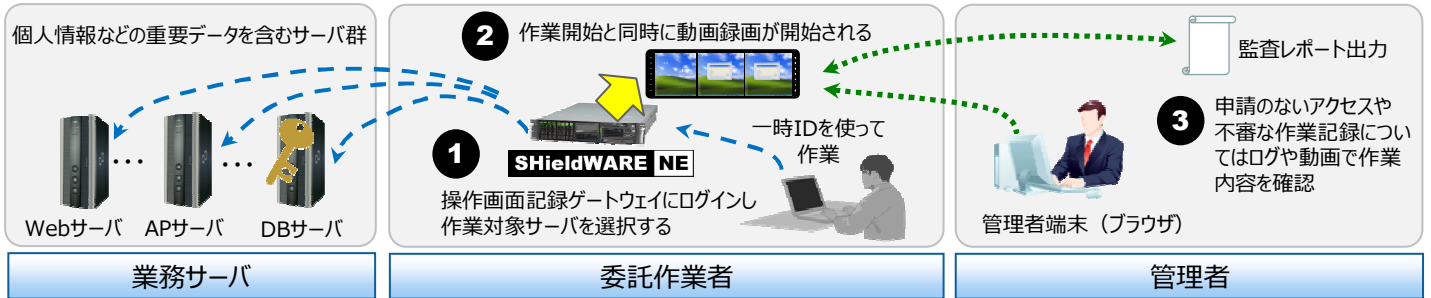
### BEFORE

- **非効率なID払い出し管理**  
サーバへの作業申請があるごとに管理権限を持つ一時利用IDを作成、作業後は削除する運用
- **エビデンスの管理が煩雑**  
作業終了後に委託業者から作業エビデンスとして、コマンドログや操作画面のスクリーンショットを提出させる運用



### AFTER

- **効率的なID払い出し管理**  
日時、作業時間を限定した一時利用IDを払い出すことで、ID作成・削除作業が不要となり、管理工数を削減
- **確実に簡単なエビデンス管理**  
払い出しIDの操作内容はすべて動画で記録（委託業者からの作業エビデンス取得作業が不要）  
また、作業によるエビデンスの改ざんの心配も払拭



## システム要件 / 製品仕様 / ご参考価格

VMware vSphere™を搭載したサーバ上で動作する仮想アプライアンスです。最適化されたOSとアプリケーションを組み合わせた形式で提供されるため導入が容易です。

### ■ システム要件

#### 対応する仮想プラットフォーム

VMware	VMware vSphere 4.0、4.1 VMware vSphere 5.0、5.1、5.5 VMware vSphere 6.0
--------	--

#### 仮想マシンに割り当てるリソース

	20セッション	40セッション	80セッション
CPU	2GHz × 3コア以上	2GHz × 5コア以上	2GHz × 8コア以上
メモリ	4GB以上	8GB以上	16GB以上
HDD	80GB	140GB	250GB

注：Hypervisorのリソースは含みません。

### ■ 製品仕様

対応 プロトコル	GUI	RDP/VNC
	CLI	SSH/TELNET
最大管理対象機器数	1200	
最大同時セッション数	20/40/80	
最大登録 ユーザー数	管理者ユーザーと 一般ユーザーの合計	1000
	一時利用ユーザー	1000

### ■ ご参考価格

- ・SHieldWARE NE本体（オプションなし）412万円～
- ・録画オプション +138万円      ・一時ID払い出しオプション +138万円

### 資料請求・お見積もり・ご相談

■ 商談支援窓口：富士通株式会社 マネージドセキュリティ部  
0120-933-200 富士通コンタクトライン（総合窓口）  
受付時間9時～17時30分（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）

<http://jp.fujitsu.com/platform/server/>